

# 「ほしづめ法一」は上越休日・夜間診療所、休日歯科診療センターへ

ゴールデンウィークが始まりました。長い休みは人間らしい暮らしをするために大事なことです。心配なのは病気やケガです。上越市では上越休日・夜間診療所を上越医師会の協力を得て開設、運営しています。

ここでは、休日や夜間の急な発熱など、比較的軽い症状の応急診療を行っていますので、気軽にご利用ください。診察の結果、必要な場合は病院と連携してくれることになっています。受診の際は、

保険証や各種医療費助成受給者証をお忘れなく。左下に昨年度の上越休日・夜間診療所の状況についてのデータを掲載しました。市ではこの運営費として昨年度、7861万円を支出しています。

## 休日歯科診療の診療日

歯の方ですが、こちらについては上越歯科医師会が休日歯科診療センターを開設しています。診療日は日曜、祝日、8月15日、年末



## 上越休日・夜間診療所の利用時間一覧

診療日	診療科目	受付時間
平日	内科・小児科	19時30分～21時30分
土曜日	内科・小児科	16時～17時30分 19時～20時30分
日曜日・祝日 (8月15日・年末年始含む)	内科・小児科	9時～11時30分 13時～15時30分 16時～17時30分 19時～20時30分
	外科	9時～11時30分 13時～15時30分

## 平成27年度の上越休日・夜間診療所の診療日数及び延患者数

区分	平成25年度		平成26年度		平成27年度			
	診療日数	延患者数	診療日数	延患者数	計画		実績	
平日夜間	243	1,646	245	1,589	245	1,625	245	1,430
土曜日	50	1,511	49	1,365	50	1,492	50	1,317
日・祝日等	72	8,289	71	8,251	71	8,182	71	7,431
合計	365	11,446	365	11,205	366	11,299	366	10,178

年始（12月30日～1月3日）。診療時間は午前9時～11時半。午後1時～午後3時30分となっています。



【ミヤマハコベ】ナデシコ科の多年草。漢字で「深山繁縷」と書きます。普通のハコベよりも花はひと回り大きく、目立ちます。浦川原区東俣の県道沿いで初めて見つけました。花言葉は「誠実」です。

## 新年度認定子ども園の利用定員及び児童数

園名	利用定員	児童数
マハヤナ	350 (240)	313 (209)
たちばな	146 (65)	152 (61)
聖上智オリーブ	120 (40)	107 (38)
合計	616 (345)	572 (308)

※（ ）内は、教育を希望する子どもの利用定員及び児童数。（ ）外の児童数は通年における平均の見込み数です。

**お知らせ**  
（その一）日本共産党議員団主催の「市政報告会」を5月23日午後6時半から市民プラザにて開催します。ぜひご参加を。（その二）「しんぶん赤旗」日曜版は4月30日号と5月7日号の合併号です。活動レポートの次号は14日号となります。



**No.1805 2017.4.30**  
発行・編集 日本共産党上越市議 橋爪のりかず  
Tel 025-548-3628  
通じないときは 090-5392-1961  
E-mail hasiznyg@ruby.ocn.ne.jp  
URL <http://www.hose1.jp/>

ブログ「ホーセの見である記」はこちら  
橋爪法一 検索

# 春よ来い

## 第四五三回

### 一枚のガラス

ふだんはどうってことのない一枚の大きなガラス。その一枚のガラスがこんなにも注目される日がやってこようとは思いませんでした。

四月も半ばを過ぎ、後半に入ったある水曜日。柏崎市にある妻の実家で義兄（妻の兄）などがここ数年取り組んでいる「しだれ桜を楽しむ会」（仮称）に参加したときのことです。

この日、妻の実家の庭にあるしだれ桜は満開となったばかりでした。家の近くでウグイスが鳴き、田んぼではトラクターが小刻みにバリバリというエンジン音を響かせています。私は車を降りてからしばらく家に入ることなく、写真を撮り続けました。一〇分ほどの高いところから手の届く高さまで滝の流れのように見事にピンク色の花を咲かせているしだれ桜。これまで、この庭で私が見たなかでは最高の美しさを見ていました。

会が始まってまもなく、参加者の一人が「ガラスがきれいだね」と話題にしました。「ガラスがきれい」と言った瞬間、みんなが笑い、居間の廊下と外とを仕切っているガラス戸に注目しました。私も見ましたが、確かにガラスには汚れがひとつもなく、どこにガラスがあるのかわからないくらい透明になっています。

じつは、このガラスについてはエピソードがありました。数年前の会でのこと、会途中に雨風でも吹いたのでしよう、開けていたガラス戸を閉めたときに、ガラスの汚れがみんなの目に入ったのです。

その際、参加者の一人が「サクラをきれいに眺められるようにして」と面白可笑しく指摘しました。以来、義姉（妻の姉）が会の数日前にガラスを丁寧に拭いてくれています。その仕事ぶりが今回、評価され、

当時の思い出とともに語られました。

この日も天気は目まぐるしく変わりました。私たち夫婦が着いたときは曇り空でした。それが、晴れに変わったかと思うと、再び曇って雨が降る。雨がやんだ後は次第に青空が広がるといった調子でした。でも、義姉のおかげで、どんな天候になろうと、透明なガラスの内側から美しいしだれ桜を眺めることができました。

このしだれ桜は義兄が長女誕生を記念して四〇年ほど前に植えたものですが、大きくなるまでしっかり管理してくれたのは六年前に亡くなった義父でした。会の中では、「若いケアマネ（介護支援専門員）さんと会うときにはシャキッとしていた」などといった思い出が語られました。

料理も話題になりました。テーブルの上にはお寿司や刺身、サラダ、漬物などが並べられていました。好評だったのはタクラワンの炒め物です。みんなが箸をのぼしました。イクラがのせられた寿司が一個なくなると、誰か食べたんだ、イクラは食べる人が決まっているんだぞ」と言って笑わせました。七味トウガラシの瓶を手にしたSさんが、「これ、賞味期限はいつだろう。あつ、大正と書いてある」と言うとう居間は爆笑に包まれました。いくらなんでも大正はないですね。

会は夕方まで続きました。この日は時どき強い風が吹きまくり、しだれ桜の枝も花もまれました。それでも散らなかつたのは花が開いて間もなかつたからです。

陽が傾く中でしだれ桜は、葉が赤くなつたモミジとともに見事な美しさをつくりだしました。その光景を見たときもまた、「ガラスがきれい」と話題になりました。この日は一枚のガラスが主役でした。

## 議会外での初の議員勉強会は築140年の料亭

今月の市議会議員勉強会は21日、高田の料亭・宇喜世で行われました。議員勉強会を市役所から離れてやるのは今回が初めて。今回は、この宇喜世が中心になっている全国の「百年料亭」のネットワークづくり

について学びました。

今回の勉強会では、(株)宇喜世社長の大島誠さんから「百年料亭復活への挑戦」を語っていただきました。

料亭・宇喜世では、数年前に大島さんらが経営再建に乗り出し、再生に向けての努力がいまも続いています。男性だけでなく女性からもお客として来てもらう、夜だけでなく昼間の営業もするなど様々な取組などを行い、お客さんを年間1万人から3万人へと増やしてきています。でも、改修に向けた資金調達ができないなどの悩みは全国の他の「百年料亭」と共通だと言います。

こうしたなか、「百年料亭」のネットワークづくりが始まりました。先月の7日、全国から18の「百年料亭」が集まり、「百年料亭ネットワーク」設立総会が宇喜世で開催されたのです。そこでは「百年料亭」を核にしたまちづくりについて学び、今後、連携して取り組む課題など

が明らかにされました。そして、「高田仲町ランチ+バル」のような地域と連携した取り組みも開始されています。

話を聞き、困難を抱えながらも、新たな発展への歩みが始まっていると感じました。宇喜世は築140年の料亭。大広間は153畳という広さです。何度も大きな地震に揺さぶられてきましたが、古い建物ながらそれにも耐えてきました。改めて、文化財としての価値が十分ある木造建築だと思いました。



## 上越地域各消防署における空間放射線量測定結果

測定は毎日午前9時。数値はマイクロシーベルト。1時間当たりの測定量です。

消防署によると、通常は1時間当たり0.016~0.16μSv(マイクロシーベルト)だとのこと。

	4月19日(水)	4月26日(水)
上越南消防署	0.040	0.043
上越北消防署	0.053	0.053
新井消防署	0.043	0.047
頸北消防署	0.053	0.057
頸南消防署	0.053	0.057
東頸消防署	0.050	0.047
高士分遣所	0.050	0.050
名立分遣所	0.053	0.057